

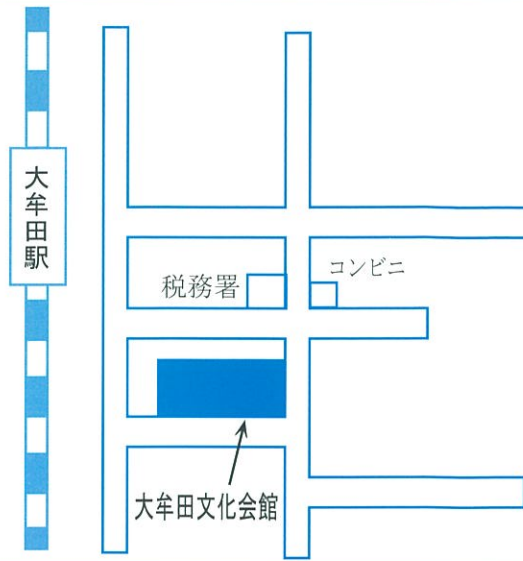
【会場案内】

3月13日(土)

大牟田文化会館 小ホール
(大牟田市不知火町2-10-2)

・大牟田駅東口から徒歩約5分。

※3月14日(日)の会場につきましては、市内の別会場を予定しています。お申し込み後に、お送りする受付証にてお知らせいたします。



♥参加申し込み方法

12月14日(月)より受け付けます。下の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記まで郵送いただくかFAX(03-3268-0692)でお送りください。Eメール(zb@jibunkyo.or.jp)でも受け付けます。Eメールの場合は、申込用紙を参考にして、名前、住所、参加されるプログラム名と参加費が分かるようにしてご連絡ください。後日受付証をお送りします。なお参加費は、当日受付でお支払いください。

♥問い合わせ・申し込み先

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-38 中島ビル502 日本児童文学者協会
TEL 03-3268-0691 FAX 03-3268-0692 Eメール zb@jibunkyo.or.jp

フリガナ			
名 前		高校生以下は○印()	
住 所 〒			
TEL ()	Eメール	@	
	プログラム		参加される場合に○
3/13	全体会(オープニング・記念講演・トークイベント)	1000円	
	交流会	5300円	
3/14	絵本講座	1000円	
	実作指導講座A	作品あり 2000円 作品なし 1000円	
	実作指導講座B	作品あり 2000円 作品なし 1000円	
	実習絵本テキスト講座	1000円	
	作家に聞く講座	1000円	
	合 計	円	

3/14	子どものためのワークショップ キドアイラク面(小学生未満は保護者同伴)	名 + 保護者 名
------	-------------------------------------	-----------

*子どものためのワークショップは参加費無料ですが申し込みは必要です。参加される方の人数をご記入ください。

※今後の新型コロナウイルスの状況によっては、内容の変更や、中止になる場合があります。予めご承知おきください。

絵本のまち

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

大牟田 児童文学セミナー

ともたちや絵本美術館のオープンを間近にして、大牟田に子どもの本の作家たちがやってきます！絵本や児童文学がどんなふうにも構想され、作られていくのか、そのプロセスが作家たちの話で明かされます。子どもの本についてもっと知りたい、学びたい。自分でも書いてみたい……、そんな思いを実現できるこの機会に、多くの方たちにご参加いただけることを期待しています。子どもたちが参加できるサ・キャンカンパニーによるワークショップもお楽しみ！です。

◆月 日 2021年3月13日(土) 14日(日)

◆会 場 13日…大牟田文化会館 小ホール(14日は市内別会場の予定)

◆プログラム

【13日 全体会】13時30分～16時45分(受付開始 12時45分)

- ・記念講演……「地球はどうぶつでいっぱい」あべ 弘士
- ・トークイベント……「絵本がすき・動物がすき」

あべ 弘士、椎原春一、内田麟太郎(コーディネーター)

【14日 分科会&ワークショップ】9時30分～15時(受付開始 9時、12時30分)

- 分科会……絵本講座・実習絵本テキスト講座・実作指導講座A、B・作家に聞く講座
- 子どものためのワークショップ……《キドアイラク面》ザ・キャンカンパニー

記念講演 あべ 弘士(あべひろし)

1948年北海道旭川市に生まれ、1972年から25年間旭山動物園の飼育係を勤めた後、絵本作家に。主な作品に『クマと少年』(ブロンズ新社)、『あらしのよるに』(きむらゆういち文・講談社)、『ハリネズミのプルプル』(二宮由紀子文・文溪堂)など多数ある。旭川市在住。



■主催 (一社)日本児童文学者協会 ■共催 大牟田児童文学セミナー実行委員会

■後援 大牟田市、西日本新聞社、有明新報、FMたんと、(一社)日本子どもの本研究会福岡支部
絵本・児童文学で大牟田を元気にする会

13:30~14:00 (受付開始12:45)	オープニング
14:00~15:30	記念講演「地球はどうぶつでいっぱい」あべ弘士
15:45~16:45	トークイベント「絵本がすき・動物がすき」 あべ弘士・椎原春一・内田麟太郎(コーディネーター)
18:00~20:00	交流会(ホテルニューグアイア オームタガーデン)※参加希望者のみ

全体会

定員150名 参加費1,000円 *高校生以下は無料 (総合司会: いずみたかひろ)

オープニング

大牟田市動物園内に開館が間近に迫っている大牟田市出身の絵詞作家、内田麟太郎さんの「ともだちや絵本美術館」について、その魅力、見どころなどをご紹介します。

記念講演「地球はどうぶつでいっぱい」

絵本作家であり、元旭山動物園飼育係でもある、あべ弘士さんに、出会ってきた動物への思いや、絵本を描くことについての思いなど、自作を中心にお話しいただきます。

トークイベント「絵本がすき・動物がすき」(コーディネーター: 内田麟太郎)

あべ弘士さんと、ユニークな動物園として全国的に知られる大牟田市動物園の園長の椎原春一さんに、絵本と動物園と子どもたちの関りなどについてお話しいただきます。コーディネーターは内田麟太郎さんが務めます。

椎原 春一……大牟田市動物園園長。1987年に飼育員になり、福岡と鹿児島動物園に勤務。2006年に大牟田市動物園に移り、2007年より園長を務める。

内田麟太郎……絵詞作家。個性的な文体で独自の世界を展開。絵本に『さかさまライオン』(絵・長新太 童心社)、「おれたち、ともだち!」シリーズ(絵・降矢なな 偕成社)など多数。日本児童文学者協会前理事長。福岡県大牟田市出身。ともだちや絵本美術館が大牟田市動物園内に開館予定。

交流会

参加費5300円

講師を囲んで、参加者の皆さんと交流の時間をもちます。

…… 講師・コーディネーター紹介 ……

いずみたかひろ……作家。著書に『カッチン』など。日本児童文学者協会組織部長。鹿児島県出身。

市川朔久子……作家。著書に『しずかな魔女』など。福岡県出身。

大塚菜生……作家。『弓を引く少年』など。「創作集団プロミネンス」所属。福岡県出身。

河野孝之……評論家。アジア児童文学日本センター副会長。「児童文学評論研究会」所属。福岡県出身。

草野あきこ……作家。『おぼけ道、ただいま工事中!』など。「創作集団プロミネンス」所属。大分県出身。

倉掛晴美……作家。著書に『サケよ ふるさとの川へ』。「小さい旗」同人。長崎県出身。

後藤みわこ……作家。著書に『100回目のお引越し』など。「創作集団プロミネンス」所属。愛知県出身。

田中良子……作家。著書に『華花さんのあたらしい家』など。「ふるむ」同人。福岡県出身。

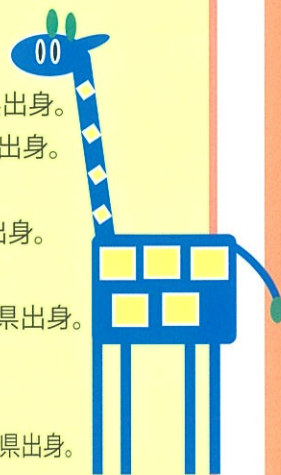
藤田のぼる……評論家・作家。著書に『児童文学の行方』など。日本児童文学者協会理事長。秋田県出身。

まはら三桃……作家。著書に『無限の中心で』など。「あしべ」同人。福岡県出身。

みずかみさやか……詩人。詩集に『五月の空のように』など。「小さい旗」同人。福岡県出身。

村中李衣……作家。著書に『あららのはたけ』、『はじめよう!ブックコミュニケーション 響きあう教室へ』など。山口県出身。

八重瀬けい……作家。著書に『スーダ つしまやまねこ物語』など。「九州文学」同人。沖縄県出身。



9:30 ~12:00 (受付開始9:00)	絵本講座 (定員40名)	実作指導講座A (定員10名・作品提出は5名まで)	実作指導講座B (定員10名・作品提出は5名まで)	実習 絵本テキスト講座 (定員15名)	作家に聞く講座 〈児童文学〉アップデートするの? 変わるもの変わらないもの (定員15名)
	1. アジアの絵本・日本の絵本 2. 絵本の力とは~傷つきからの回復に向けて~				
13:00 ~15:00 (受付開始12:30)	子どものためのワークショップ《キドアイラク面》 ザ・キャビンカンパニー (定員30名 レクリエーション室)				

ザ・キャビンカンパニー

阿部健太郎と吉岡紗希による二人組の絵本作家。ともに大分県出身。大分県由布市内にある廃校を制作拠点とし、様々な表現方法を使い、独自の世界観を生み出している。主な作品に『だのおういかのいかたろう』(鈴木出版 第20回日本絵本賞読者賞受賞)など多数。

分科会・ワークショップ内容紹介

参加費1,000円 *高校生以下は無料 (実作指導講座で作品提出される場合は、プラス1,000円)

◆絵本講座 (コーディネーター いずみたかひろ)

1. アジアの絵本・日本の絵本 (講師 河野孝之)

*中国、韓国などの絵本や、アジアで翻訳されている日本の絵本を紹介し、絵本を通じてのアジアとの関りを学びます。

2. 絵本の力とは~傷つきからの回復に向けて~ (講師 村中李衣)

*小児病棟や老人施設などでの絵本の読み合いの中で深められた、絵本の果たす役割について学びます。

◆実作指導講座A (講師 後藤みわこ/コーディネーター 八重瀬けい)

実作指導講座B (講師 藤田のぼる/コーディネーター 倉掛晴美・みずかみさやか)

*参加者から提出された作品(400字詰め原稿用紙換算20枚以内)を講師を交えて合評します。合評希望者は、2月13日までに作品のコピー13部を日本児童文学者協会にお送りください。作品は事前に講座参加者にお送りします。詩・童謡を提出される場合は実作指導講座Bにお申込みください。

◆実習 絵本テキスト講座 (講師 内田麟太郎/コーディネーター 田中良子)

*参加者に、あらかじめ2枚の宿題(①絵本テキスト化前の物語文。②場面説明のない絵本テキスト)を渡し、①は場面分割をしてもらいます。②は場面の絵を具体的に想像してもらいます。講師の回答(一例)と比べ、考えていただく実習です。

◆作家に聞く講座〈児童文学〉アップデートするの? 変わるもの変わらないもの

(講師 まはら三桃、市川朔久子/コーディネーター 大塚菜生)

*今を生きる子どもたちを取り巻く現実に、作家はどう寄り添い執筆しているのか。また子どもたちに何を伝えていきたいのか、活躍中の講師二人に、その思いをうかがいます。

★子どものためのワークショップ 《キドアイラク面》

(講師 ザ・キャビンカンパニー/コーディネーター 草野あきこ)

*講師の絵本の読み聞かせの後、絵本の世界を楽しみながら、ダンボール、葉っぱ、新聞紙など日常では視界の隅に埋もれているモノ達を組み合わせ、絵の具で彩り、お面として再生させます。自分の中の喜怒哀楽の感情をお面にぶつけて表現しよう。

アジアの絵本の展示もあるよ!

